

Ⅲ 重点施策（プロジェクト）



重点施策は、事業規模が大きく継続的・重点的な取り組みが必要な施策や、本計画が将来像に定める「みんながつくる みどり いきいき めくもり のまち」の実現へ向けた戦略的施策を位置づけるものです。

町の自立と活性化をめざして、5つのプロジェクトテーマを設け、重点的に推進していきます。

1 協働プロジェクト

協働プロジェクトは、主として、自立性をもった特色あるまちづくりを創造していくための住民と行政のパートナーシップ推進プロジェクトです。また、ここでは、誰もがまちづくりに参加できる共同参画の環境を整備したり、NPOや企業等、民間活力の導入などを促進します。



1 住民参画および共同参画システムの構築

住民と行政のパートナーシップを推進するために、さまざまな住民参加システムの構築を図ります。また、すべての住民がまちづくりに参加しやすい環境を整備します。

（仮称）まちづくり委員会の設置等、住民協働のしくみづくりの検討

審議会委員の公募および女性参画の促進

人材バンク制度の創設とボランティアネットワークの構築支援

障がい者や外国人、子育て世代のまちづくり参加の推進

イベントや事業の企画段階からの住民参加の促進

2 民間活力の導入

NPOの専門的知識や技術をまちづくりに活かすため、連携を強化したり、町内の企業の協力を得ながら、民間のノウハウを活用したまちづくりを推進します。また、事業コストやサービスの向上、行政責任に配慮しつつ、民間にできることは積極的に委託化を検討します。

NPOとの連携や企業活力の導入の推進

民間委託の推進

3 行政情報の公開と広聴活動の充実

協働のまちづくりを進めるため、行財政情報をわかりやすく住民に公開します。また、住民の声をまちづくりに反映させるための「しくみづくり」を推進します。

行財政情報の積極的な公開

パブリックコメント制度[※]の導入やまちづくり講座、懇談会等の実施検討

補助金交付基準の作成による透明性の確保

住民と行政の双方向コミュニケーションの充実

※パブリックコメント制度＝行政が政策、制度等を決定する際に、国民や住民の意見を聞いて、それを考慮しながら最終決定を行うしくみのこと



2

ぬくもり プロジェクト



ぬくもりプロジェクトは、主として、きめ細かな健康・福祉の増進を図るとともに、地域ぐるみで子育てや教育が行えるような環境づくりを推進するプロジェクトです。また、ここでは、親しみやすく利用しやすい役場となるよう、窓口機能や体制の拡充を図ります。



1

きめ細かな地域健康・福祉事業

高齢社会を考慮し、健康福祉体制の強化を図るとともに、地域に根ざした健康増進や福祉ネットワーク活動を促進します。また、高齢者や障がい者が、いきがいをもって社会参加できるよう、ソフト・ハード両面からバリアフリー化を推進します。

保健福祉活動の拠点施設の整備

専門職等による保健福祉体制の充実

地域ぐるみの健康づくり活動の推進

地域福祉ネットワークおよびボランティア活動の推進

高齢者や障がい者の自立支援やバリアフリーな環境の整備

高齢者のいきがいづくりの促進

介護予防・包括的介護支援策の充実

2

子育て支援策の充実

少子化の状況を考慮し、安心して出産・子育てができる基盤の整備を進めるとともに、地域ぐるみで子どもを育成することができる環境の醸成に努めます。

子どもの健やかな成長への支援と安心子育ての環境整備

児童福祉施設の整備促進と保育サービスの充実

地域ぐるみの子どもの育成と異世代間の交流支援

3

住民窓口機能の拡充

住民の生活スタイルの多様化に配慮するとともに、庁舎や窓口業務の利便性を向上させるため、機能の拡充を図ります。

ワンストップサービス※・開庁日の拡大の実施

各種証明書の自動交付機の設置

収納業務のコンビニエンスストア委託の推進

文化・行政拠点ゾーンへの交通アクセスの整備

※ワンストップサービス=ひとつの窓口でさまざまなサービスを複合的に提供すること



「We love Miyoshi-town」 糸井智美さん

3 みどり プロジェクト

みどりプロジェクトは、主として、うるおいのある地域生活を送れるよう、みどりとひとが共生する環境重視のまちづくりを推進するプロジェクトです。ここでは、公園緑地の整備や資源循環型システムの推進、みどりに関する住民参画などを推進します。



1 公園・緑地の整備

高齢者等の健康と憩いの場として、また、子どもや子育て世代が安全に遊べる場として、防災機能や地域の特性を考慮しながら、ゆとりをもった公園を整備します。また、景観に配慮した公共施設や工業地域等の緑化を推進します。

ゆとりのある公園の整備と管理体制の充実

緑化の推進と都市景観の向上

2

みどりの保全と住民ネットワーク

住民の貴重な財産である「みどり」を、子孫に受け継いでいくため、遊休雑木林の公有地化を視野に入れながら、自然環境の保全施策の強化を図ります。

また、みどりの保全に関する住民ボランティアを育成し、ネットワーク化を支援します。

自然環境の保全施策の充実と計画的な景観形成

緑のボランティアの育成とネットワークづくりの支援

三富の歴史景観の保全

3

環境美化と資源循環型のまちづくり

美しいまちを実現するため、住民や企業の協力体制を強化しながら、まちぐるみで環境美化や不法投棄の防止に努めます。また、資源を大切にした循環型社会をめざして、ごみの減量や資源の再利用・リサイクルなどのシステムの整備を推進するとともに、環境学習活動の促進を図ります。

まちぐるみの環境美化の促進

循環型社会形成のための活動強化

不法投棄対策の強化と監視体制の充実



「自然あふれる町」 重久梨夏さん

4

いきいき プロジェクト



いきいきプロジェクトは、主として、活力のあるまちをめざして、くらし重視の魅力ある都市基盤整備を推進し、地域産業の活性化と雇用の促進を図るプロジェクトです。また、ここでは、生涯スポーツの振興などにより住民の健康増進を図ったり、各分野で地域資源を発掘して地域発信型の文化の創造をめざします。



1

地域産業の活性化と雇用の促進

町の産業の重要な担い手である商店や農家などと地域住民の交流・連携を促進するなど、くらしに根ざした産業を育成・支援するとともに、若年層などの雇用・就労の機会の拡充を図ります。

また、産業の活性化を促すため、関越自動車道三芳パーキングエリア・スマートIC※の機能の拡充や周辺の拠点整備構想の具体化を推進します。

地域住民と地域産業の連携の促進

職業能力開発の支援および雇用・就労の促進

スマートICの利便性向上の促進

(仮称) 三芳バザール賑わい公園や道の駅構想の具体化など、
新たな地域産業拠点の形成

※スマートIC＝高速道路の既存のパーキングエリアやサービスエリアを活用して、出入口をコンパクトに設置することで、建設・管理費用の削減をめざすETC専用のインターチェンジ

2

都市基盤の整備と定住化対策

町の自立と活性化のための重要な施策として、安心してうるおいのある居住環境を整備するとともに、土地区画整理事業を促進して、定住しやすいまちづくりをめざします。

住環境の整備・改善の推進

土地利用の適正化と区画整理事業の促進

遊休地や低・未利用地の有効活用

3

健康サポート事業

住民の健康増進を図るため、新たな拠点施設の特性を活かして、生涯スポーツの振興を図るなど、住民それぞれの適性に応じた健康事業を展開します。

体育館を拠点にした健康増進事業の推進

健康福祉拠点施設における健康教育

4

地域資源の活用と三芳文化の創造

地域特性をもった産業資源や自然環境のなどの積極的な活用を図るとともに、地域の人材が活躍できる機会を拡充し、特色のある三芳文化が創造されるような環境づくりを促進します。

「富の川越いも」関連商品の開発および商品化の促進

歴史とみどりを活かした観光資源のPR

地域資源の活用と伝統文化をはぐくむ環境の整備

学校の地域力活用事業と特色ある学校づくり

公民館・健康福祉複合施設の整備



「未来の方向へ」 藤井陽香さん

5 あんしん プロジェクト



あんしんプロジェクトは、主として、防犯や消防防災について、行政の機能を強化しつつ、地域体制やシステムづくりを積極的に支援し、安全安心のまちづくりを推進するプロジェクトです。また、安全な道路や安心の公共施設の整備を促進するとともに、子どもを含めた住民の安全教育を推進します。



1 地域防犯・防災の推進

行政と警察の連携のもとに、地域の防犯協力体制を強化して、子どもや高齢者も安心して暮らせるようなシステムの構築をめざします。また、地震等の災害時に備え、水や食糧の確保など、広域的な連携を強化して、危機管理体制を整備するとともに、ひとりぐらしの高齢者や障がい者等にもきめ細かな対応ができるよう、自主防災組織を育成・支援します。

警察との連携強化など防犯対策の充実と地域防犯活動の支援

ライフラインの確保など防災対策の強化と自主防災組織の育成

2

安全な施設の整備とくらしの安心施策の推進

高齢者や障がい者等にもやさしい、バリアフリーな生活道路や歩道、公共施設の整備を推進し、スクールゾーンなどの子どもの安全性の確保に努めるとともに、子どもを事故や犯罪から守るための教育や住民ネットワークづくりを推進します。

また、バスなどの公共交通ネットワークの充実により、くらしの利便性を高めます。

ユニバーサルデザインなど安全性に配慮した生活道路や歩道の整備

子どもの安全（防犯・交通安全・防災）教育とネットワーク体制の強化

バスなどの公共交通の整備充実

公共施設や近隣駅のバリアフリー化の促進

安全・安心・安定給水の堅持

公害防止対策・地球温暖化対策の実施



「つぼみへのしずく」 小滝洋子さん